

フジアート



Vol. **40**
2017.09

私とフジアートの人生いろいろ

台風シーズンが過ぎて秋の兆しが見えてきました。

皆様、いかがお過ごしですか。フジアート株式会社 代表の渡邊富士雄です。
今年もはやばやと台風が訪れました。ご親族が地方におられる方もいらっしゃると思いますが、何事もなく無事だったでしょうか。自然災害には太刀打ちできませんが、体調管理だけにはお気をつけください。



9月のあいだは、残暑がふり返すことがあったり台風がやってきたりと、まだまだ雨が降ることも多く、湿度も高い状態が残りますが、10月に入ると、もう本格的な秋を迎えます。

「女心と秋の空は変わりやすい」という言葉どおり、秋は雨が数日続いたかと思うと晴天が数日続くというように、お天気が周期的に変化します。春のお天気と決定的に違うのは、晴れた日の湿度です。春先の晴天をもたらすのがおおむね温暖な高気圧なのに対し、秋口にやってくる高気圧は大体がシベリアからの高気圧です。シベリアといえば真冬の冬将軍の出身地！冷たくて重い空気のかたまりです。シベリアで生まれ育った高気圧は乾燥しています。だから秋～冬の寒侯期には乾燥したお天気が続くのです。また年によっては10月に入ってもまだ完全な秋とはいえない年もあります。そういう年はシベリアの高気圧と、夏の暑さをもたらす太平洋高気圧が日本付近で衝突し、いわゆる秋雨前線を形成します。これは梅雨前線などと同じ停滞前線で、長期間に渡ってしとしとと雨を降らせ続けます。いちどきに降る雨の量は少しずつでも、山の斜面などでは水分がどんどん蓄積されていくので、あまり長く雨の日が続くと、土砂災害の危険も出てくるので警戒が必要です。

10月といえば秋も真っ盛り。一年でいちばん過ごしやすい月ではないでしょうか？登山に出かけたりスポーツをしたり、アウト・ドアでのレジャーの計画を立てている方も多いと思います。

しかし、「女心と秋の空」です。なにとぞお天気の急変にはお気をつけください。

・・・フジアートは女性社員が多いのに「女心と秋の空」というのはまずかったでしょうか？

弊社の女性社員たちは日々一生懸命に頑張ってくれています。むしろ「社長心と秋の空」と言われてしまうかもしれません。

9月から鎌倉大船営業所にリフォームアドバイザーが1名増えました。10月にも、もう1名入社予定です。
大船営業所は3月にオープンしてから、早くも6カ月を過ぎました。皆様に今まで以上のよりよいサービスをご提供できるよう、一生懸命頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

代表取締役 渡邊 富士雄



現場の風景

このコーナーでは印象的な現場の風景をご紹介します

「床の工事でも上からまもります」 8月28日 月曜日 天気 晴れ



現場監督

岡 俊秀

マンションリフォーム工事での養生を紹介します。工事内容は、LDK 床のウッドタイル張りと幅木の取り付けです。幅木をカットする時に粉塵がまうので、バッチリと養生します。壁面からマスキングテープを垂らす際、マスキングテープについているテープは布テープで粘着力が強く、直接貼ると壁紙を傷めてしまう（壁紙の表面がはがれる）ので、まず壁紙用の紙テープを貼り、その上にマスキングテープを貼ると壁紙を傷めません。流し台にはまるごと包める1番大きい3,600幅のビニール養生をかけます。冷蔵庫などお客様が工事中も使用するものには上から養生を垂らすようにして、固定はしません。養生をバッチリすることでお客様の家財を守り、工事後の掃除も短時間ですみます。



施工前



まず壁紙用の紙テープを貼ります



紙テープの上にマスキングテープを貼っていきます



カップボードと冷蔵庫は上から



流し台は全体を覆う



冷蔵庫が使いやすいようにカット



カーテンも忘れずにくるみます

帰ってきました!

つぶやき二人三脚



建物診断員

白鳥 勲

みなさんお元気ですか？ フジアートのフーです。

今回は不要になった換気フードを撤去して開口を塞ぐ工事ですよ～。以前、換気フードの交換はお伝えしましたが、撤去する場合は雨じまいをしっかりとしないと、雨漏りなどが後々に怖い工事です！



フードがどのように付いているかを確認



フードの中の換気扇本体の出幅を確認



出幅に問題がなければフードだけを取り除き下地の作成



防水ベニヤを下地に打ち込む（枠の跡はどうしても残ってしまいます）その後塗装

使用していない換気扇はなるべく早く撤去して塞いでしまった方がよいと思います。しっかりと塞いでおかないと、換気扇の周りから錆などが出てきて、雨漏りの原因となることがあるので、お気をつけ下さい。

※ 点検なども致しますので遠慮なくおっしゃって下さいませ ♡ by フー



Happy-Go-Lucky



リフォームアドバイザー
山中 正臣

【簡易内管施工士】

「リフォーム」という言葉は、実は和製英語だっただご存知でしょうか？

英語でいう「リフォーム」は、日本語でいう「改正」や「変革」のように「何かを改める」というニュアンス。

そして、日本語でいう「リフォーム」は、英語だと「リモデル」や「リノベーション」に近いのだそうです。なるほど。

その日本語でいう「リフォーム」の現場には、大工やクロス職人をはじめ、電気や設備、ガスなど様々な職人さんたちがプロとして工事を行って来ています。その中でも、特にややこしいのが「ガス」の工事。

規制緩和がされても、関東での都市ガスの大御所は、やはり「東京ガス」。

そして、この都市ガスの工事を行うには、東京ガスや系列の大手主力ガス会社（大阪ガス、四国ガスなど）の認定資格を持った施工士だけが施工することができるのです。逆をいうと、その資格を持った人がいなければガスの工事が必要な時に、たちまち困ってしまいます。



配管の切り回し方や
ガス栓の増設・移設
に必要なことについて
学びました



リフォームの営業ながら、そんなことを考えていて、ふと思ったのです。

「そうだ、ガスの資格とろう。」

そんなわけで、お盆休みを前倒しさせてもらい、募集枠に空きがあった大阪でしっかりと3日間の講習を受け、「簡易内管施工士」というちょっと難しい資格を取ってきました。



昨年から「リフォームスタイリスト」「整理収納アドバイザー」「ライティングコーディネーター」「愛犬家住宅コーディネーター」そして、今回の「簡易内管施工士」と、様々な資格を取ってみて感じるのは、以前よりほんの少し自信を持って仕事に取り組んでいるということ。そしてここから先は、お客様に喜んでいただくために、これらの資格で学んだことを活かせるかどうか鍵ですね☆ 頑張ります！！

温故知新 The knowledge on your side



リフォームアドバイザー
齊家 春美

だんだんと涼しい日が増え、食欲の秋に近づいて来ましたね。

今回はリフォーム記事をお休みし、食欲の秋に、太らない為の流行リグッズをご紹介しますと思います。

野菜カッターは昔からありますが、進化した野菜カッター『スパイロ』は何でも細長く切れる調理グッズです。

きゅうり、にんじん、ズッキーニなどの野菜を麺のように細長くカットできるので、茹でてパスタにしたり、炒めて焼きそば風にするとカロリーが抑えられます。スパゲティの代わりににんじんでナポリタンを作ると、見た目もナポリタンそのものですよ。糖質制限している方には炭水化物の代わりになりますし、小さいお子さんがいるご家庭では、野菜嫌いのお子さんでもこれなら食べられるかもしれませんね。今までとは違う食べ方で野菜をたっぷり摂れそうです。

『ベジパスタ』という名前で専門の料理本も出ているので、色々なアレンジも効きそうです。

『スパイロ』以外にもホームセンターなどで色々な形の物が売られているので、興味のある方は探してみてください。



日だまり✽ゆるりらいふ

家事がちょっと楽しくラクになる豆知識など、無理せずできる、心地よい生活へのヒントを主婦のつぶやきでお伝えします



スタッフ
阿部 桃子

夏の終わりの海岸に、シーグラスを見つけに行ってみました。海の宝石とも呼ばれるシーグラス（又はビーチグラス）。海岸で見つかるガラス片のことで、ガラスビンなどの破片が長い年月波にもまれて角がなくなり、磨りガラスのような風合いになったものです。湘南という土地柄なので、私よりも詳しい方が大勢いらっしゃると思います（^^）。以前に友人からシーグラスと流木を使って作成したフレームをいただいた事がありますが、自分で探すのは初めてです。

まず江ノ島海岸へ行って探してみました。波打ち際よりも少し岸側の小石などが溜まっている所にあるようで、散歩しながら探しましたが、綺麗な丸いシーグラスは見つかりませんでした。シーズンの終わりだからか、裸足で踏んだら危ないようなガラスやごみがいくつも落ちてたので、清掃をしてきました☆

次に稲村ガ崎へ行って探してみました。こちらには小石が溜まっている所が何か所もあり、色とりどりのシーグラスや貝殻を見つけることができました。ガラス片だけでなく、角がとれてつるつるになった陶器の欠片や貝殻も味があって素敵だなあと思って色々拾ってしまいました。一緒に行った娘たちは最初こそ頑張って探していましたが、最終的には波打ち際で遊んで、濡れちゃった〜♪とご機嫌でした。夢中で探していた私も、大きな波に気づくのが遅れ、やはり濡れてしまいました。波の音を聞きながら無になれてとても良い気分転換ができました。これから海辺のお散歩には気持ちのいい季節になるので、色々な海岸へ行って探してみようと思っています。



編集後記



Thank you for reading.



スタッフ
三角 由香

だいたい秋の気配を感じるこの頃ですが、夏の疲れが出てくる頃でもあります。「冷たいものをとりすぎて胃腸の調子がよくない」「よく眠れず疲れがとれない」などが続いていたら、本格的な秋になる前にリセットしておきましょう。これから迎える爽やかな季節（秋は美味しいものがいっぱい♪）を楽しみたいですもんね！

<ヴィパリータカラニ（壁を使った優しい逆転のポーズ）>

足に溜まった老廃物や血液が重力の力でゆっくりとお腹の方に戻り、むくみや滞りが改善される効果があります。また、下半身を心臓よりも高くするので頭部にも血液がまわりやすくなり、寝不足などで疲れた脳を休息させ、免疫機能やホルモンを司る内分泌系が整えられます。さらには内臓の下垂を改善して臓器の機能を回復させる働きにもつながります。ゆったりとリラックスして5～15分くらいを目安におこないます。



上げた脚の角度ができるだけ90度になるように、お尻を壁に近づけます。膝が曲がっていてもOK。両手は好きなところに置きます。無理がなければ、腕を頭の上で組むと胸郭が広がります。目を閉じて5～15分ほどリラックスします。



さらに足を左右に開き開脚をすると、股関節の柔軟性もアップ！開脚したままゆっくりと5呼吸ほどします。簡単なポーズなので、子どもと一緒にできます。ご高齢の方もできる範囲でチャレンジしてみてください！



<ハラーサナ（鋤のポーズ）>

もう少し強度を増した逆転のポーズです。子どもの頃にやったことがある方もいらっしゃるかもしれませんね。首に負担のかかるポーズなので、必ず首が十分に温まった状態で行い、ポーズ中は絶対によそ見をしないこと。また少しでも首に不快感を感じたら、すぐに中止してください。 すっきりした心と体で爽やかな秋をお迎えください！